

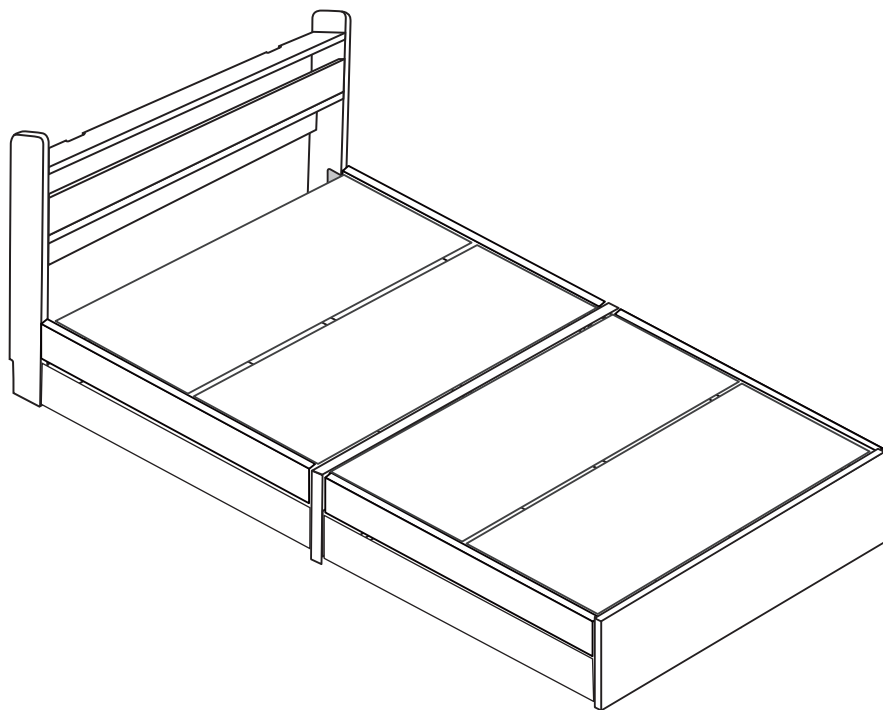
CY4460

SIZE : S

組立説明書

2021.06

組立は2名以上でお組立て下さい。



必ずマットレスをご使用下さい。

※仕様は予告なしに改良する場合があります。

表示者

株式会社ビックスリー

〒339-0067 埼玉県さいたま市岩槻区西町4-2-1

生産国：中国製

安全に組立をして頂くために

※組立を始める前にご確認下さい。

● 広い場所を確保し、床に傷がつかないようにご注意下さい。

⇒ お客様にご用意いただく道具

●ドライバー

ネジ穴の大きさに合ったドライバーをご使用下さい。

ネジ穴に合わないものをご使用になると、ネジ穴をつぶしてしまう場合があります。

※電動ドライバーを使用する際は、ネジの締めすぎにご注意下さい。

⇒ 部品・付属品について

●ネジをきつくしめすぎるとネジ穴が破損するおそれがありますので十分にご注意下さい。

●部品・付属品に不備がないかお確かめのうえ、組立を開始して下さい。

※実際の部品と説明書記載のイラストが多少異なる場合がございますがご了承下さい。

⇒ カムロックについて

●カムロックは以下の点に注意して取り付けを行って下さい。



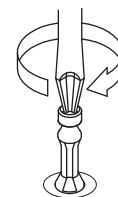
カムロック
ボルト



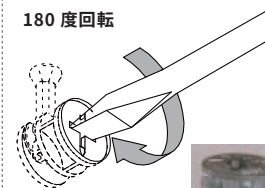
カムロック

カムロックの矢印側の開口部は、カムロックにカムロックボルトが入った状態で回転させると、開口部とカムロックボルトの頭がかみ合い、抜けなくなる仕組みとなっております。

カムロックボルトをしっかりと奥まで取り付ける。



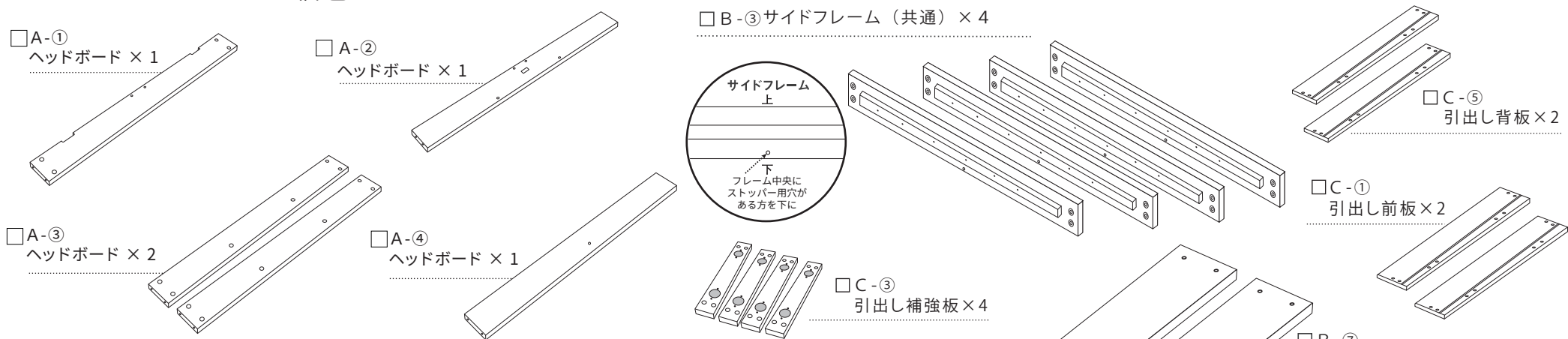
180度回転



梱包内容

※部材には番号のシールが貼ってあります。 ※□に☑をつけていくと部材の確認ができます。

2-2 梱包



2-1 梱包

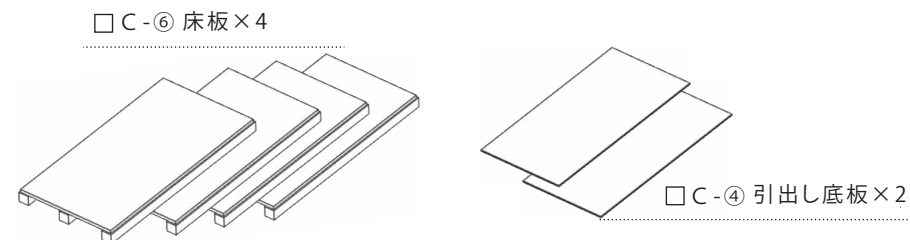
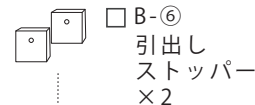
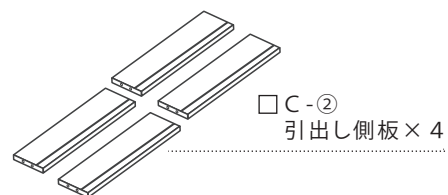
部材名	図	個数
a ネジ		16
c フェルト		50
d カムロックボルト		63
e カムロック		63
f ボルト		24
g 連結ボルト		× 4
h 六角レンチ		大×1 小×1
i 平型連結金具		2
j L型連結金具		6

s	キャスター		8
t	ダボ		4
u	長ボルト		2

● 予備

d, カムロックボルト × 2
e, カムロック × 2
f, ボルト × 2
g, 連結ボルト × 1
k, コード止め × 1
t, ダボ × 1

カムロックボルト受け × 4
受けネジ着脱セット × 1

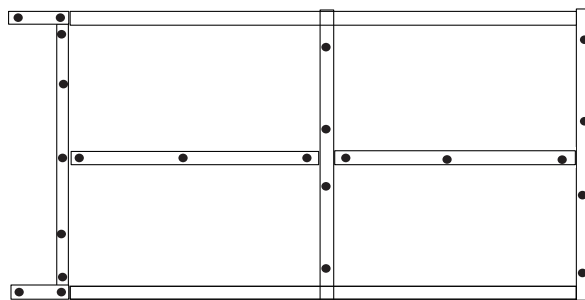


フェルトの貼付け例

本体を組立てる前に、本体の底面部品に付属の c フェルトを剥がれないよう下記イラストを参考に貼付けて下さい。

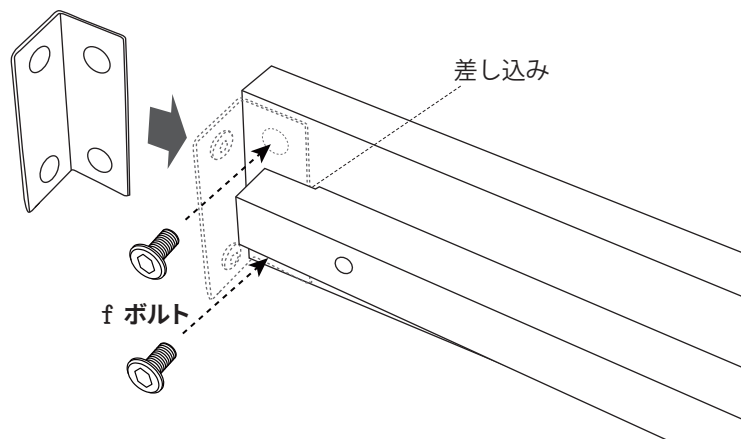
必要に応じて、市販のフェルト等を兼用して下さい。

フェルトは必要に応じてカットして下さい。



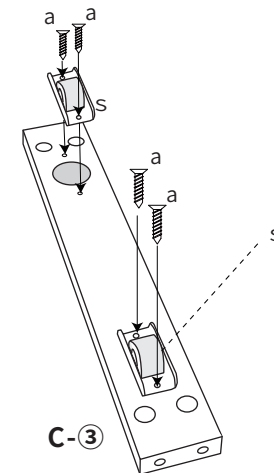
注意

サイドフレームへの金具の取付け方について
サイドフレーム図の切込み位置に金具を差し込み取付けます。

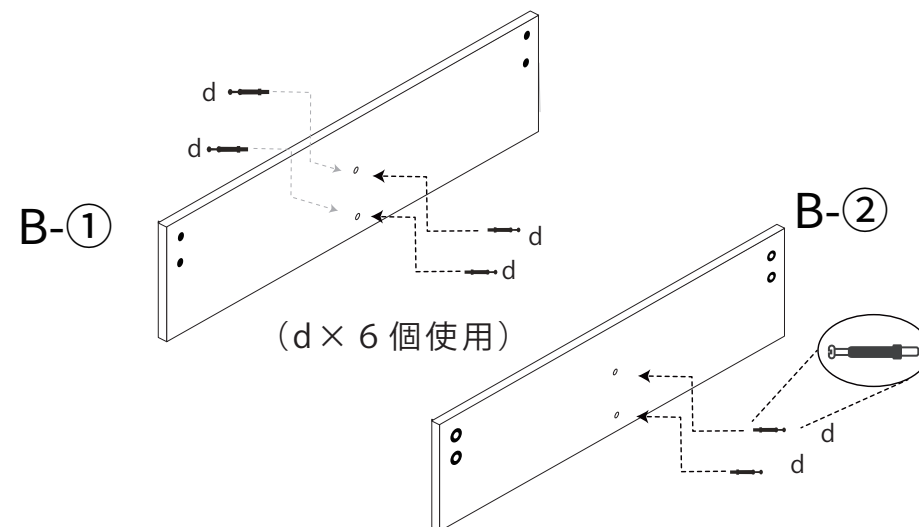


準備

C-③引出し補強板×4に
s, キャスターを図の位置に
a, ネジを使い取付けて下さい。



B-①・B-②に d のカムロックボルトを取り付けて下さい。



⇒ カムロックについて



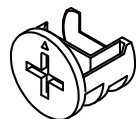
カムロック取付・取り外しについて
こちらのQRコードまたは下記アドレスにて
動画も合わせてご覧いただけます。
<https://stanza.sakura.ne.jp/mov/camlock.mp4>



●カムロックは以下の点に注意して取り付けを行って下さい。



カムロック
ボルト

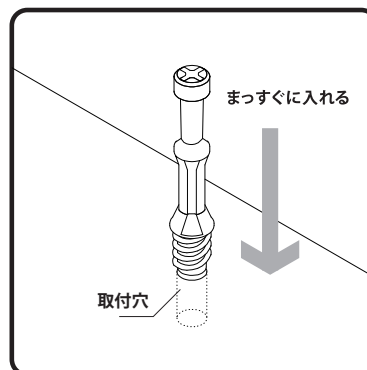


カムロック

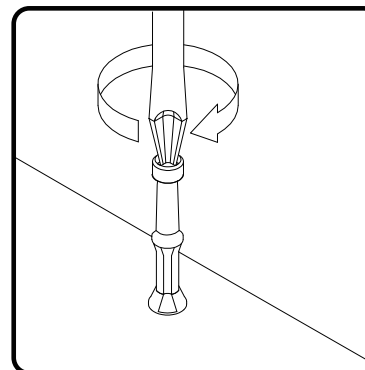
カムロックボルトを矢印の位置まで取り付ける。
奥に入れ過ぎるとボルトが壊れてカムロックと
かみ合わなくなってしまう。



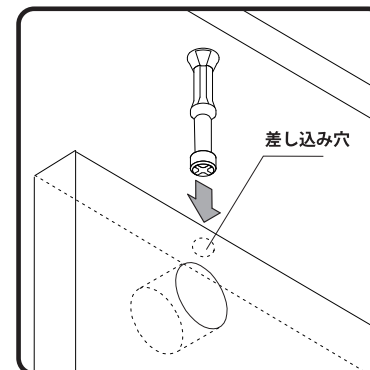
1 カムロックボルトを取付け穴
に対してまっすぐに入れてく
ださい。



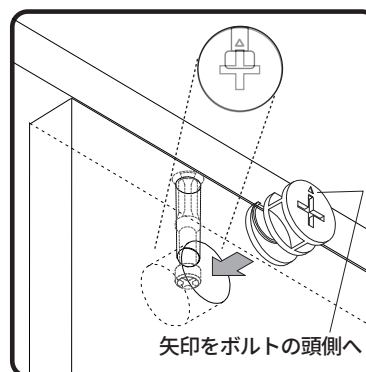
2 カムロックボルトをネジ山の
根元まで入れてください。



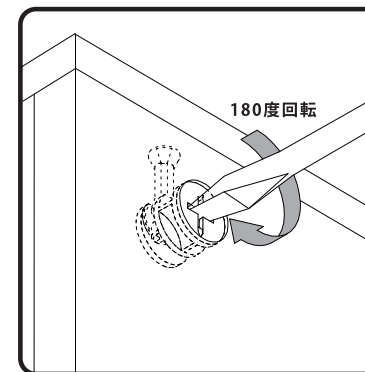
3 カムロックのへこみ部分をカ
ムロックボルト差し込み穴の
方へ向け、まっすぐに差し込
んでください。



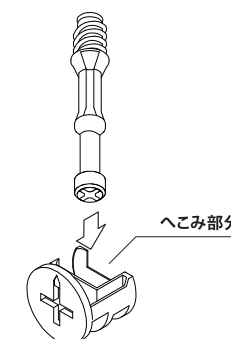
4 カムロックボルトの頭が見え
ている側にカムロックの矢印
を向け図の様に差し込みます



5 カムロックをドライバーで時計
回りにしめてください。

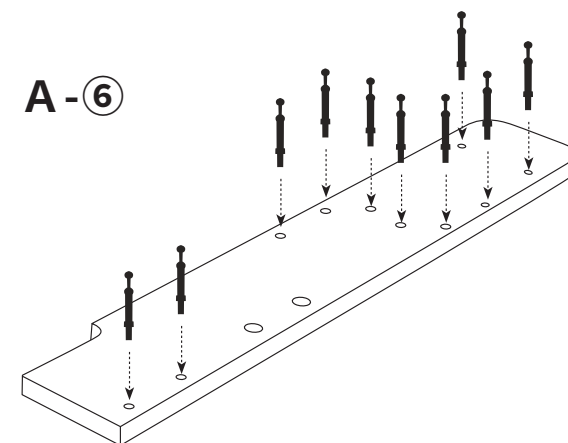
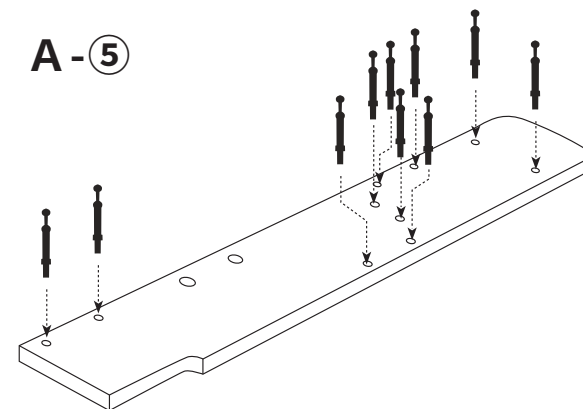
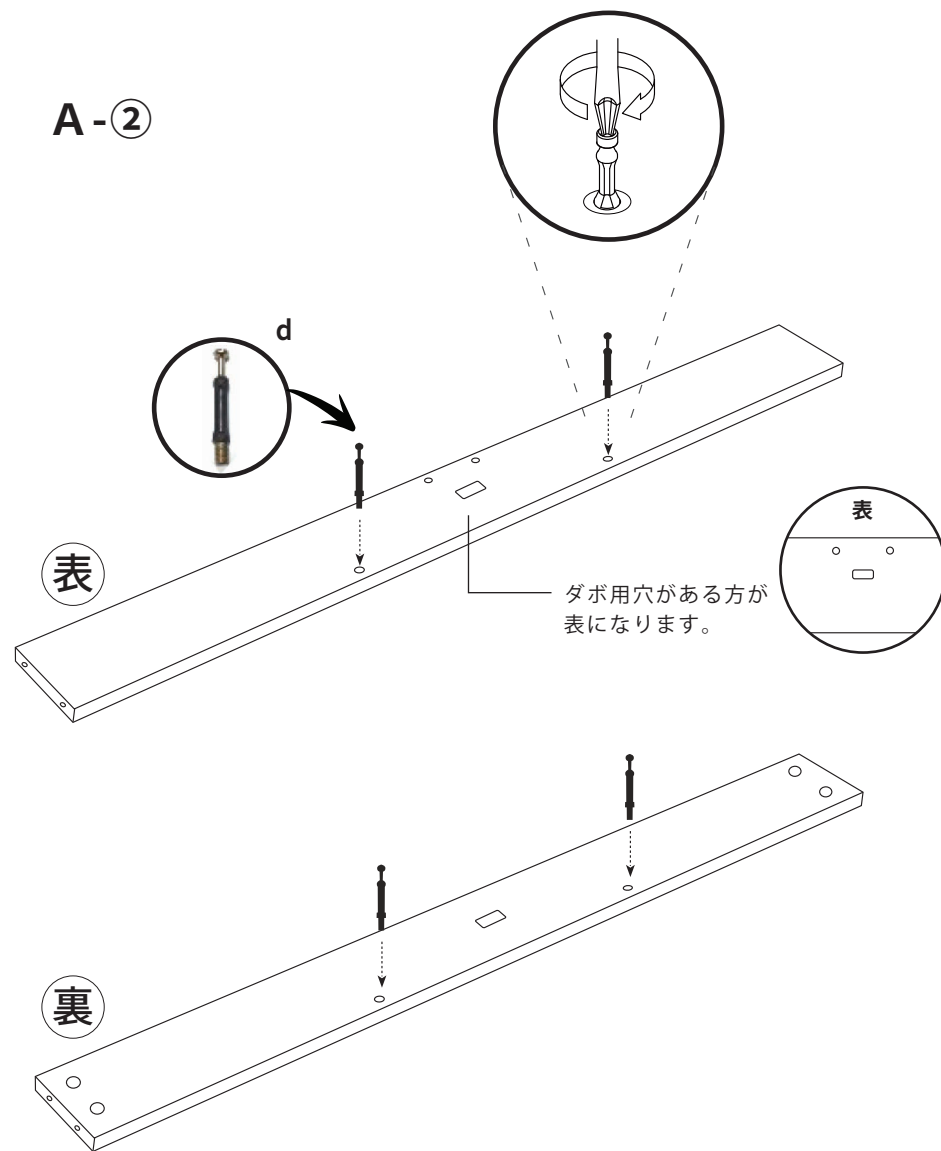


カムロックのへこみ部分をカムロック
ピンに向ける事により、カムロックに
カムロックボルトが差し込まれます。



準備

A-②, A-⑤, A-⑥ に d のカムロックボルトを取り付けて下さい。



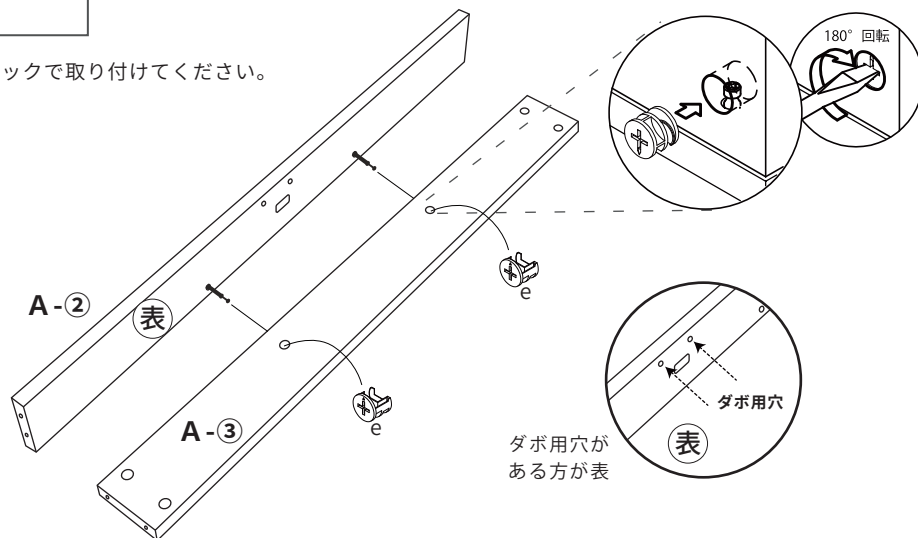
組立

ヘッドボード組み立て

※カムロック取付については4ページをご覧ください。

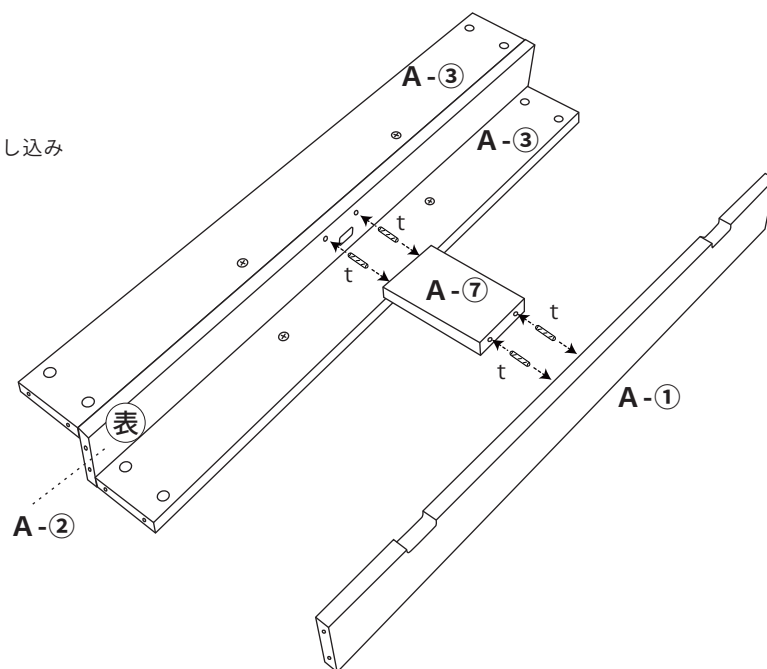
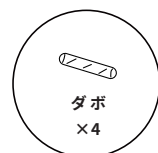
1

A-②表にA-③をカムロックで取り付けてください。



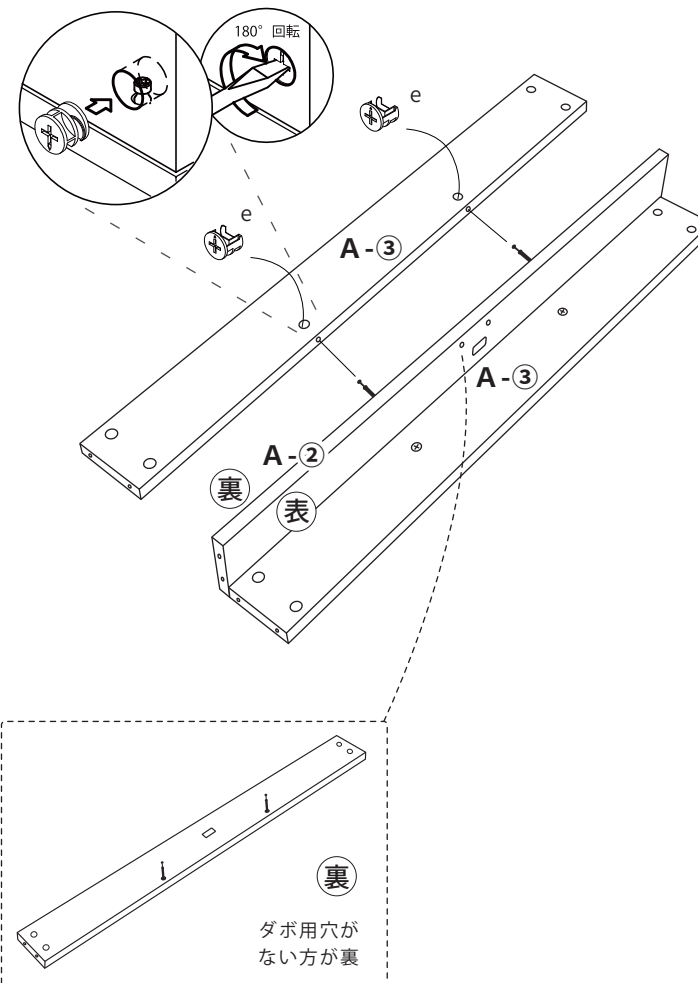
3

A-②表にA-⑦、A-①をtのダボを差し込み取り付けてください。



2

A-②裏にA-③のもう1枚をカムロックで取り付けてください。



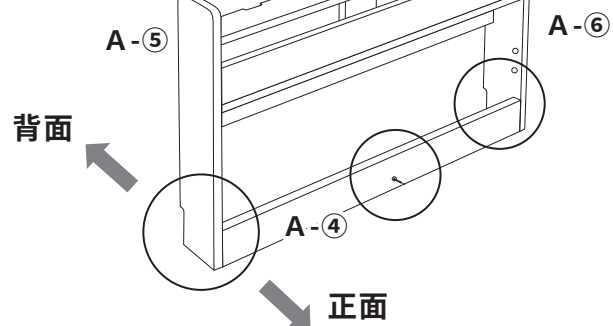
組立

ヘッドボード組み立て

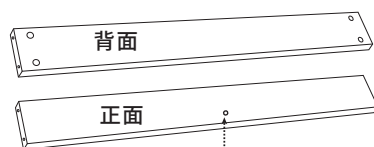
4

横に寝かせた状態のA-①、A-②、A-③、A-④、A-⑦に、A-⑤をカムロックで取り付けてください。

パーツの向きに
ご注意ください。

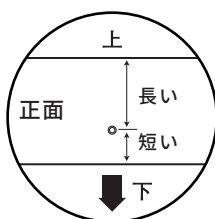


A-④



カムロックボルト用穴が
ある方が正面

上下がございます。

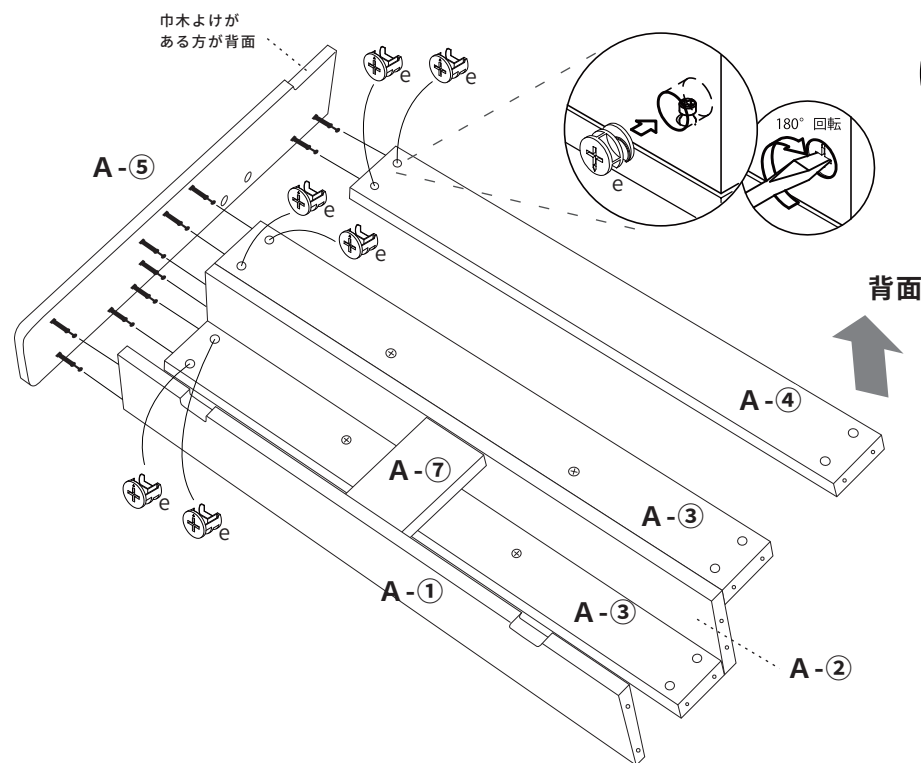


穴からの間隔が
短い方が下

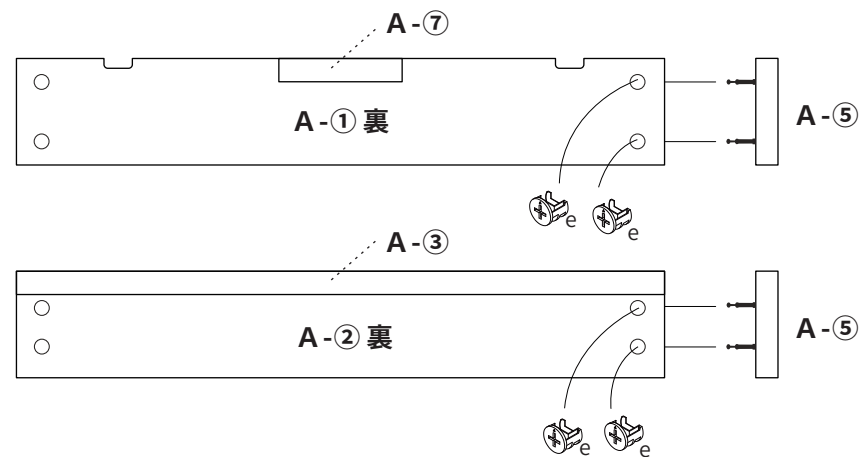
A-⑤, A-⑥



巾木よけが
ある方が背面



カムロック
×10



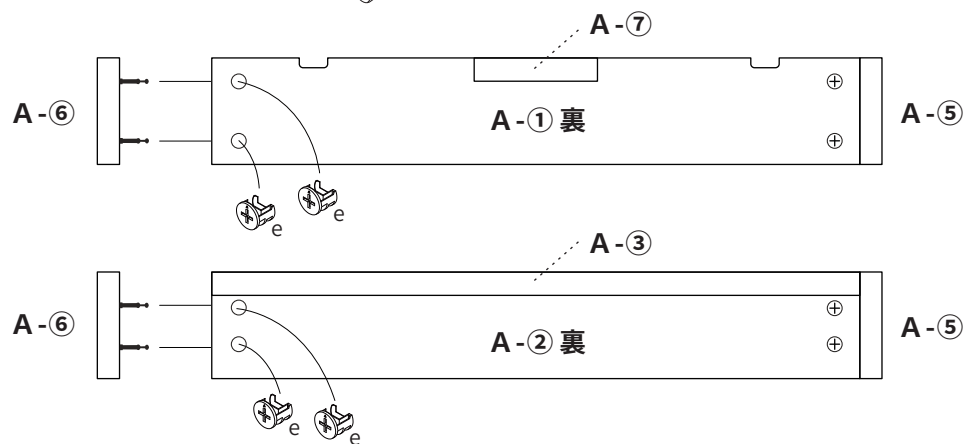
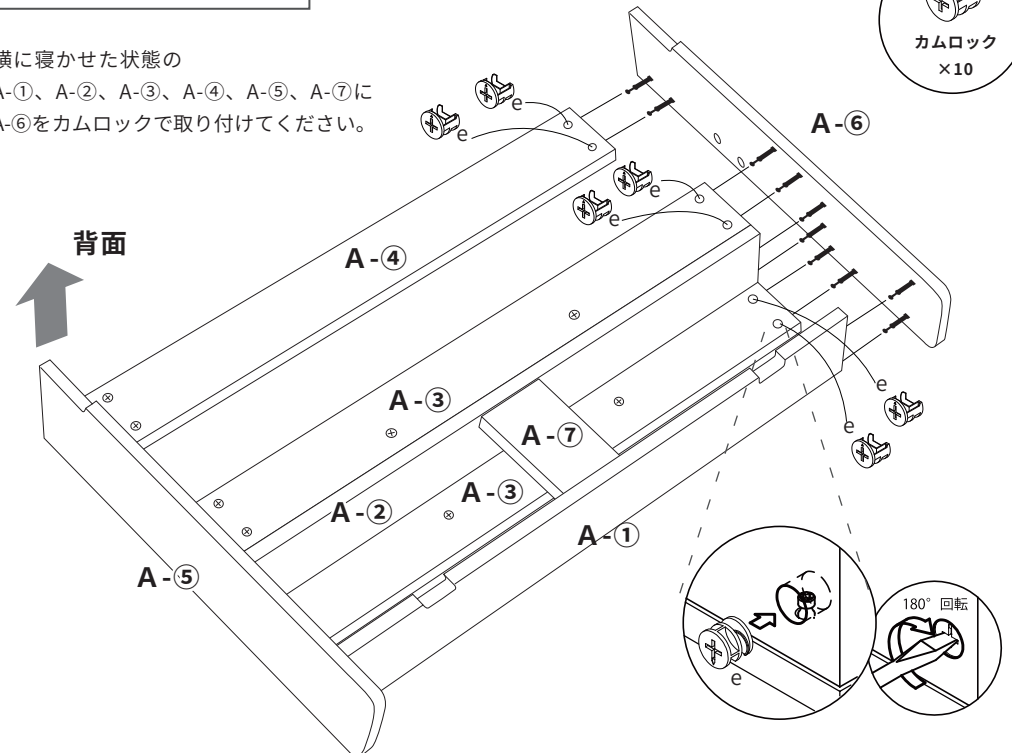
組立

ヘッドボード組み立て

5

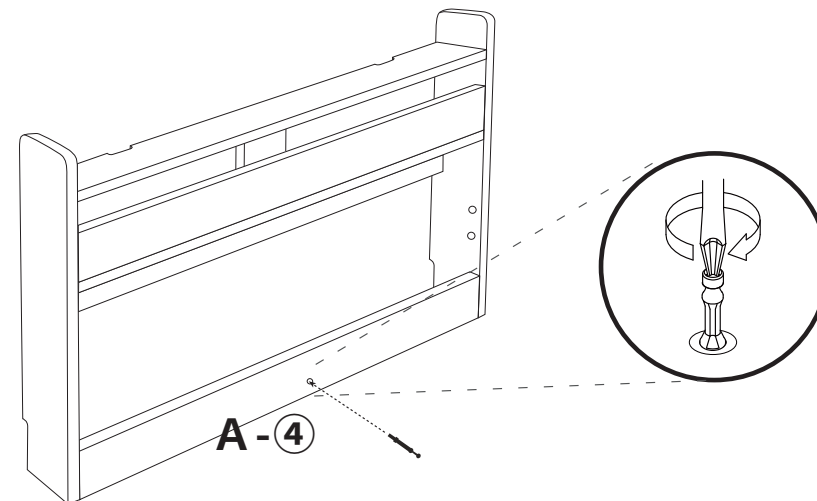
横に寝かせた状態の

A-①、A-②、A-③、A-④、A-⑤、A-⑦に
A-⑥をカムロックで取り付けてください。



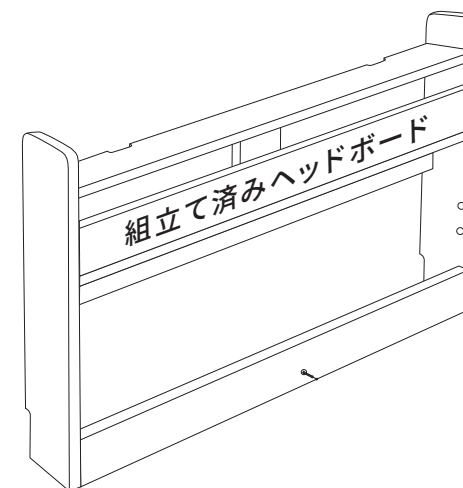
6

A-④ にカムロックボルトを取り付けます。



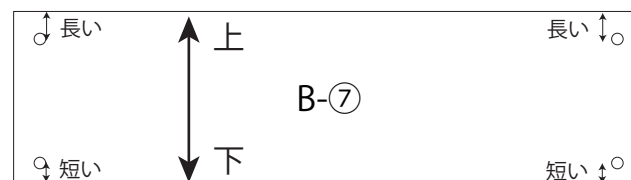
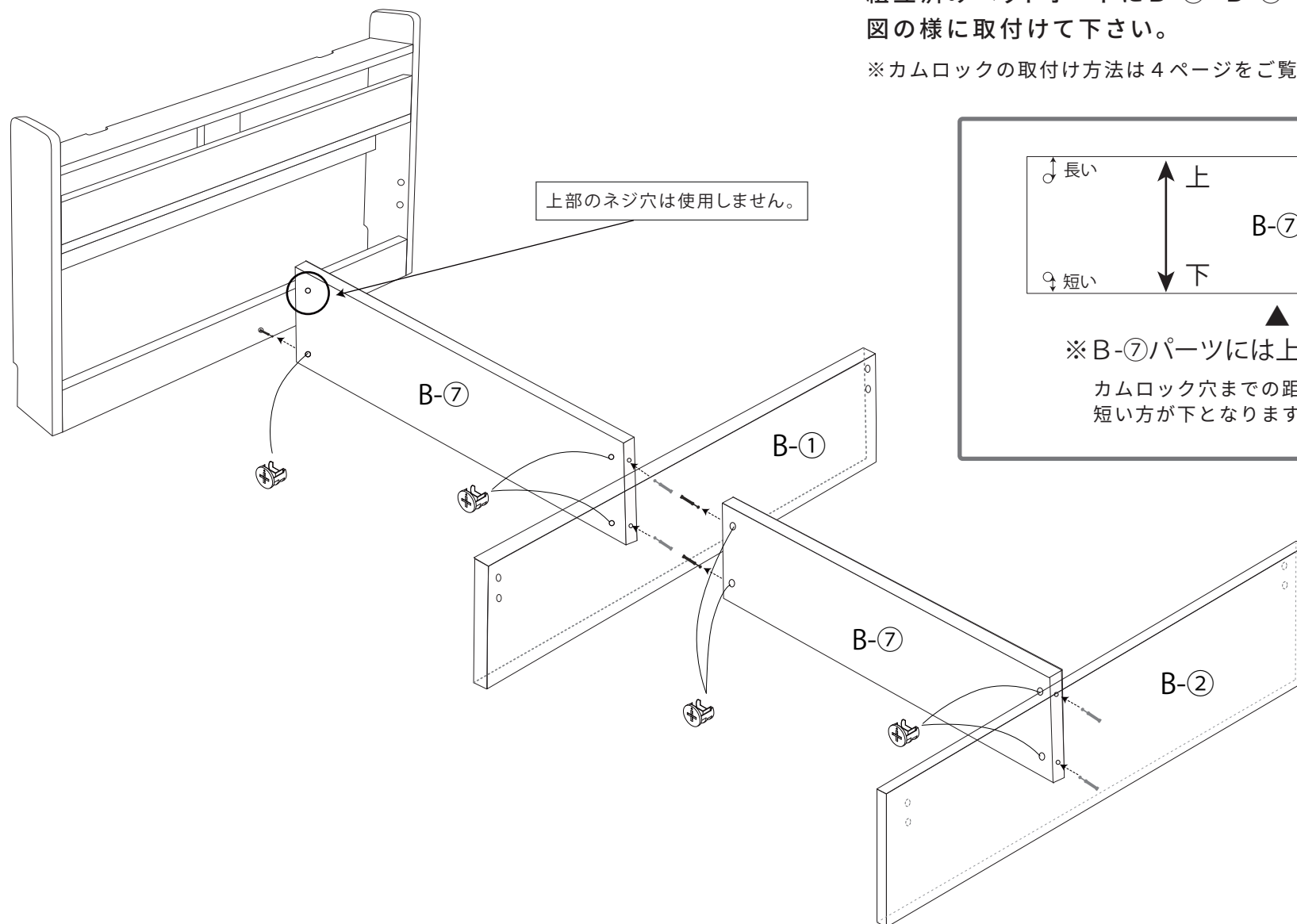
7

下図の様にヘッドボード完成となります。



組立済みヘッドボードにB-⑦・B-①・B-②をカムロックで図の様に取付けて下さい。

※カムロックの取付け方法は4ページをご覧ください。



※B-⑦パーツには上下がございます。

カムロック穴までの距離が長い方が上
短い方が下となります

組立

本体組み立て

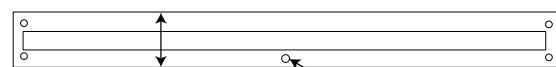
※ サイドフレームの各接続部分に
隙間を生じない様に微調整をして、
しっかりと取り付けて下さい。

※ i / j 金具のサイドフレームへの取付については
3ページの注意をご覧になって下さい。

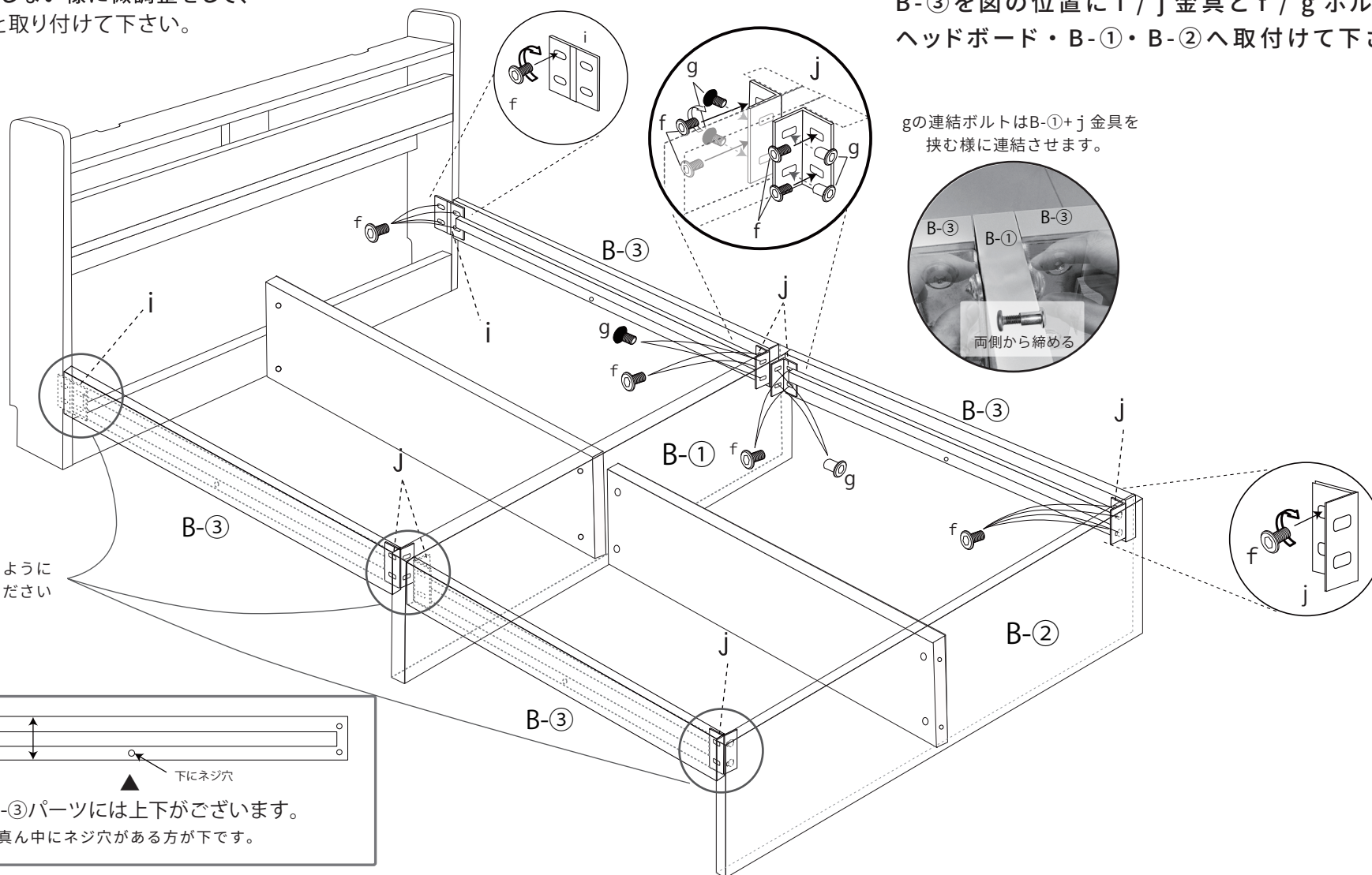
B-③を図の位置に i / j 金具と f / g ボルトを使い
ヘッドボード・B-①・B-②へ取付けて下さい。

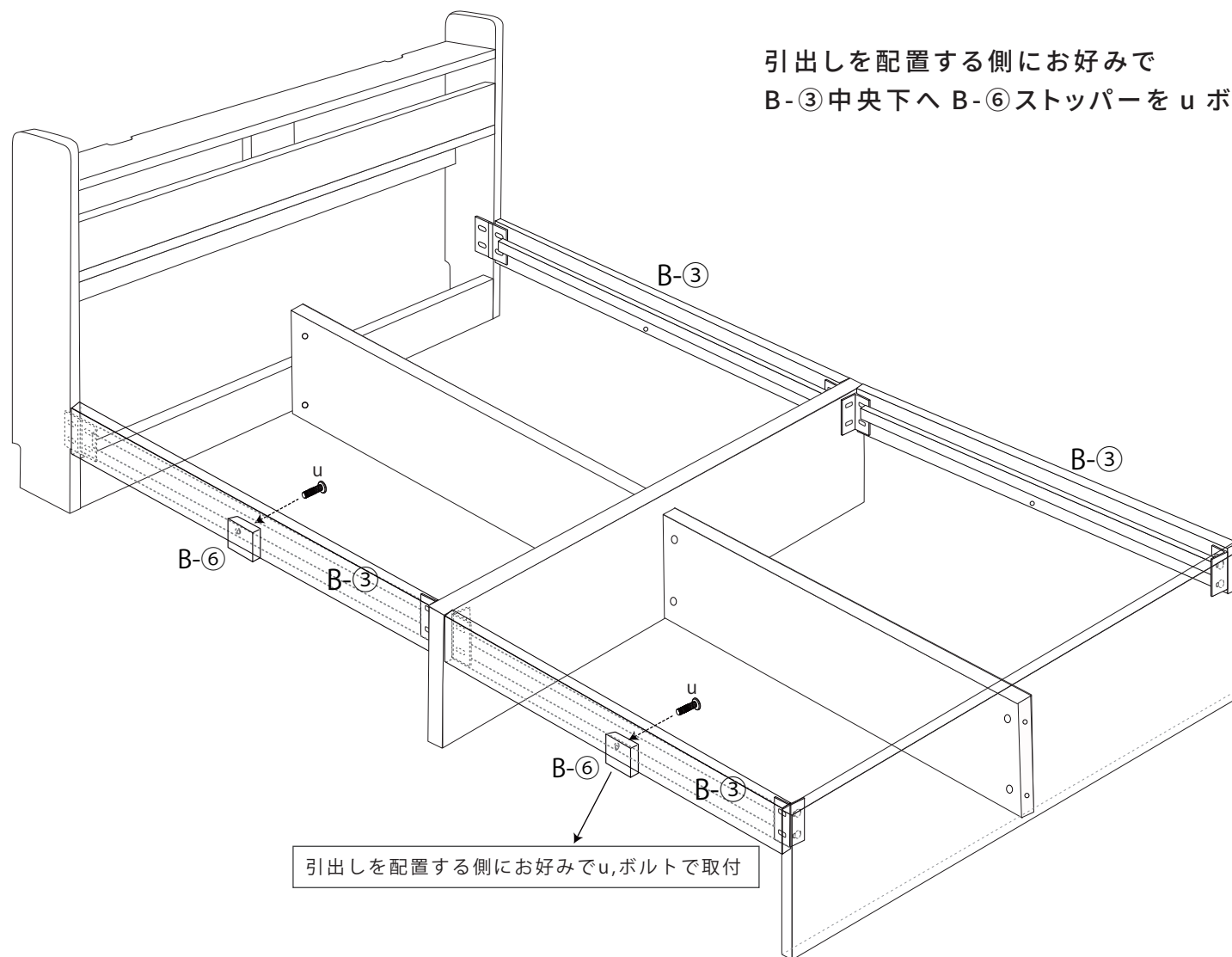
gの連結ボルトはB-①+j 金具を
挟む様に連結させます。

反対側と同じように
組み立てて下さい



※ B-③パーツには上下がございます。
真ん中にネジ穴がある方が下です。

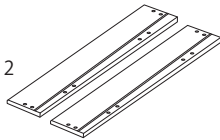




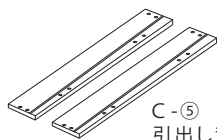
組立 【引出し～床板】

こちらの部品を使用します。

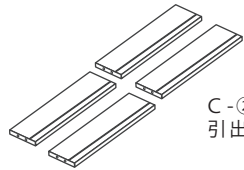
C-①
引出し前板×2



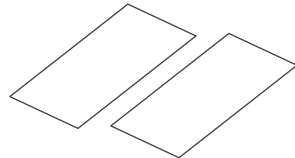
C-⑤
引出し背板×2



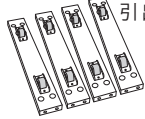
C-②
引出し側板×4



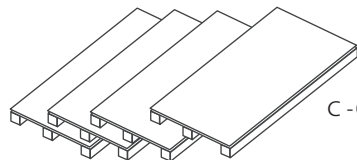
C-④ 引出し底板×2



C-③
キャスター取付済
引出し補強板×2



C-⑥ 床板×4



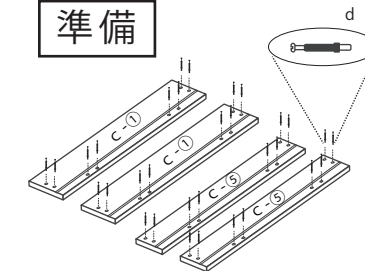
下記部品は2-1梱包に同梱

部材名	図	個数
d カムロックボルト		×63 (32個使用)
e カムロック		×63 (32個使用)

組立手順

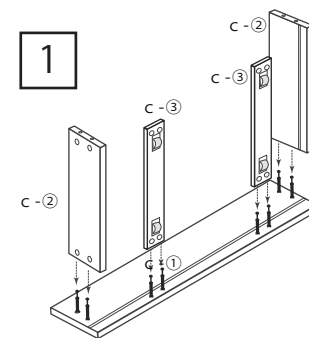
準備	C-①, C-⑤にdを取り付けて下さい。
1	C-② 2枚と、C-③をC-①に取り付けて下さい。
2	C-④をC-②とC-①の溝に沿って差し込んで下さい。
3	C-⑤を取り付けて下さい。
4	それぞれをeで本締めします。
5	C-⑥を1枚ずつ乗せて下さい。
6	組み立て済み引出し2個を入れて完成です。

準備

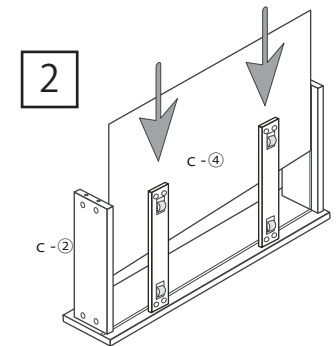


(d×32個使用)

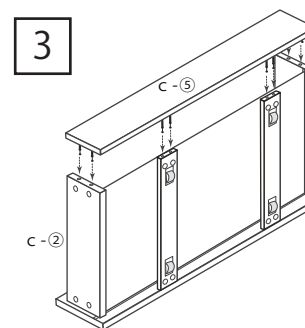
1



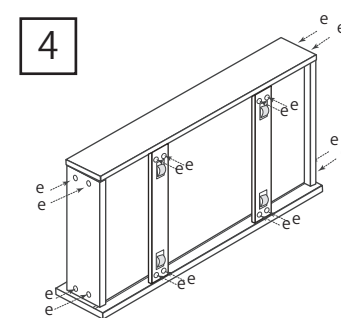
2



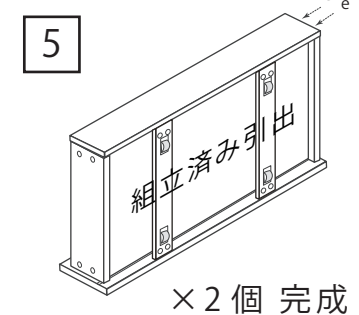
3



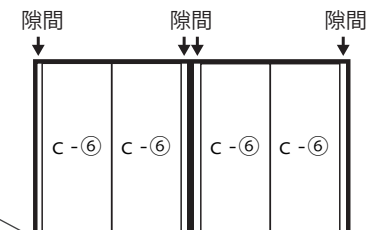
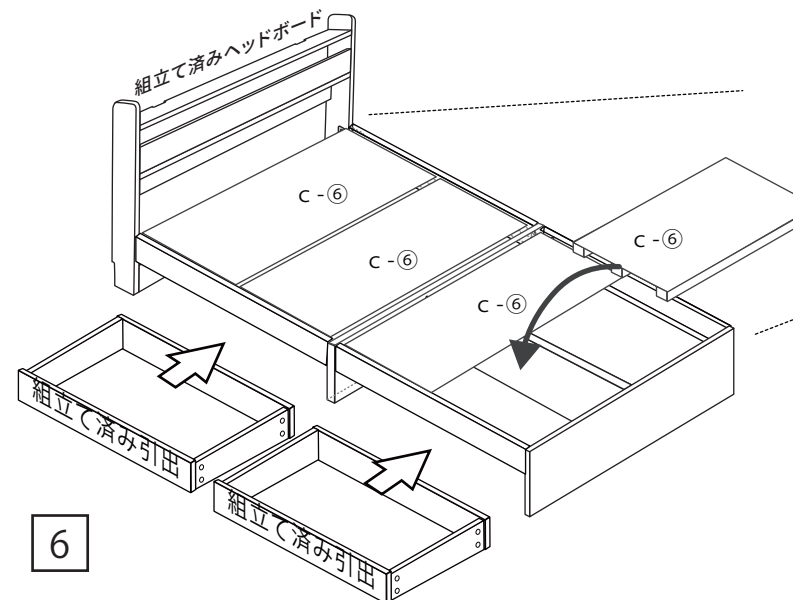
4



5

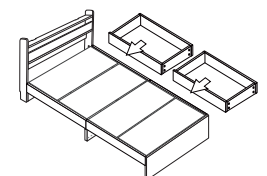


×2個 完成



床板は両端に隙間が空くように寄せて配置して下さい。

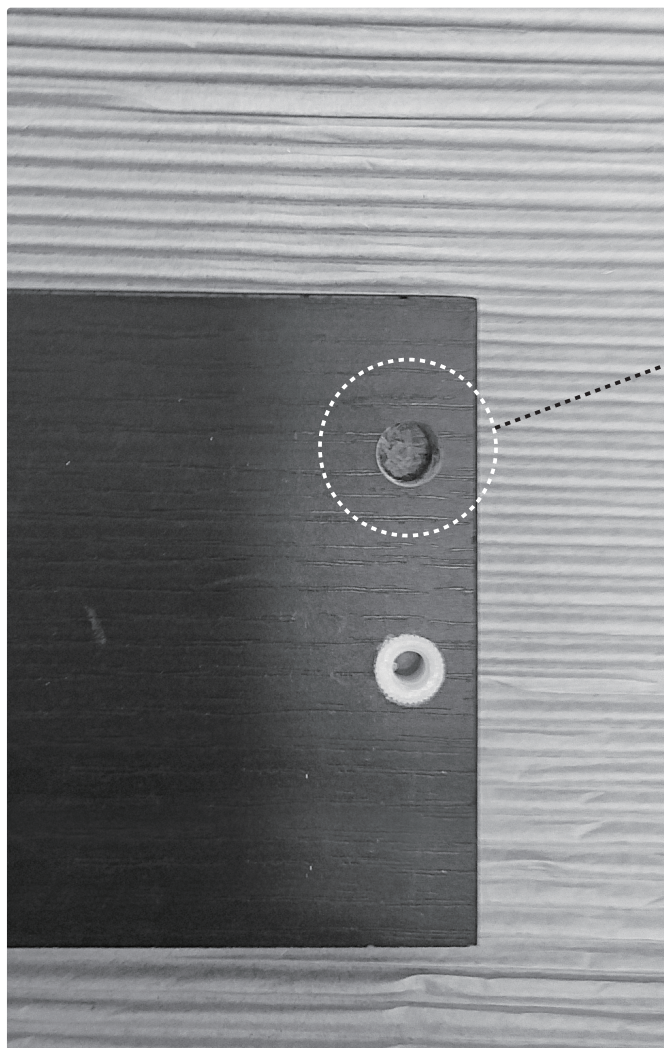
引出しは左右に付け替え可能です。





カムロックボルト差し込み受けについて、お願いします

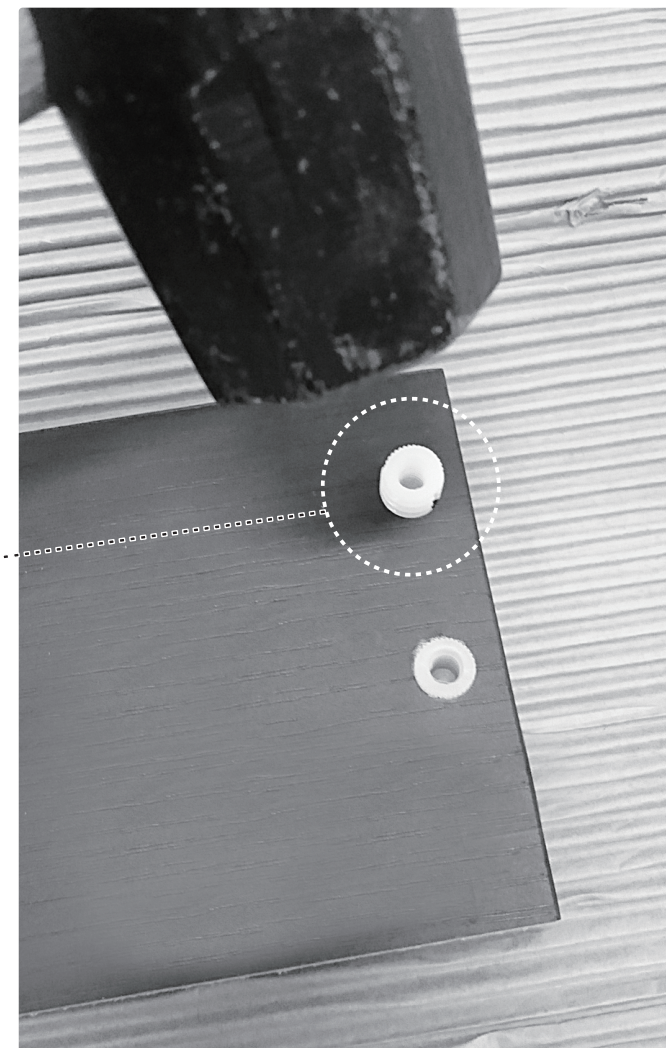
出荷前検品をおこなっておりますが、万が一カムロックボルトを差し込む受け（白色プラスチック製）の打ち込み漏れが御座いましたら、予備部品 k, カムロックボルト受けをハンマー等を用い図の様に打ち込み下さいませ。



白色プラスチック
打ち込み漏れあった場合

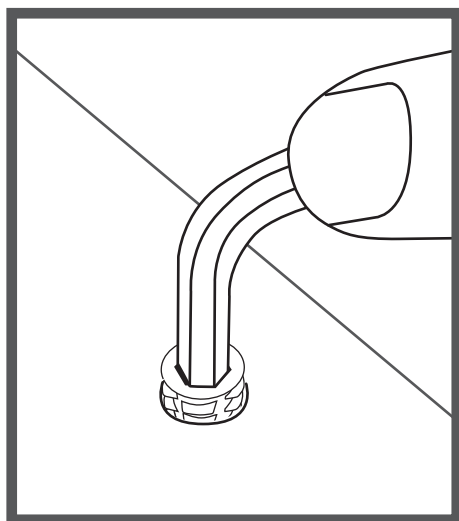


予備部品をハンマー等で
打ち込んで下さい。



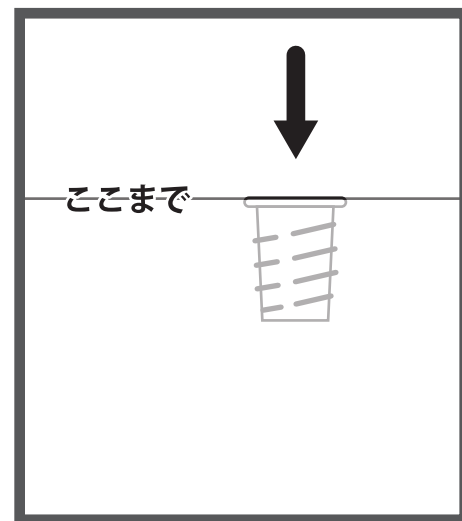
⚠ 受けネジについて、お願いします

出荷前検品をおこなっておりますが、万が一受けネジが無い、受けネジのネジ切が無い場合が御座いましたら
予備部品 受けネジを六角レンチで図の様に装着、交換下さいませ。



専用の六角レンチで
着脱可能です

右回転⇒装着
左回転⇒取り外し



受けネジは締め過ぎない
様にして下さい

板と受けネジ頭の高さが
揃う程度で締め付けを
完了して下さい